



さこ なおみ
迫 真美 さん (60)

平川地区出身。保育や介護職などに携わった後、6年前に認定こども園クオラキッズに就職。町子育て支援センターの担当に就任し、子育て世帯の支援を行う。



すこやかネットで
子育てに関する情
報を随時配信中。



子育て支援 × 迫 真美

▼平成9年に開設された町子育て支援センタークオラ。親子の遊び場の提供や子育てに役立つ講習会の実施、相談の対応などを行い、子育てに励む家庭の支えとなっています。6年前から同センターで支援に取り組んでいるのが迫真美さん。親が安心して子どもを育てられるよう寄り添い続けています。

▼家庭内で子育てをしている世帯を対象に宮之城ひまわり館や公園などで育児サークルを行っている迫さん。親同士、子ども同士の交流を求め、多くの親子がサークルに集います。「育児サークルでは、おもちゃ遊びや工作、公園での遊具遊びなど様々な活動をしています。家庭内とは違った環境で遊ぶことで、子どもの新しい成長につながりますし、保育園などへの入園前に集団で過ごすことを体験できます」と話します。

▼年齢や月齢の近い子どもが集まる育児サークルは、子育てをする親にとって情報交換や悩み相談ができる仲間づくりの場にもなっています。

「親同士が互いに子どもの近況を報告し合い、悩みや困りごとをそれぞれの体験を基にアドバイスし合う仲間になっていくことも育児サークルの目的の一つです。悩みや不安を共

有することで気持ちも和らぎます。子育てをする上で、共に語り合い、支え合う仲間は大切な存在なんです」とその重要性を話します。

▼保育士と幼稚園教諭の資格を持つ迫さん。専門的な知識と経験を生かして「すこやかネット」というサイトで季節や時流に合わせた子育て情報を配信しています。「内容について毎回センター内で協議を重ねています。見てくれた方の子育てを楽しみむきつけになればいいですね」と話すそのまなざしは、親と子の育みを見守る優しさであふれていました。



取材当日は、写真や色紙を使ってファミリーデーのメッセージカードを制作しました。



育児サークルに参加した親同士の会話では、おむつや離乳食など子育てに関する情報が飛び交います。